

# NY マーケットレポート (2018年11月16日)

## 2018年11月16日 (金)

アジア主要株価	終値	前日比	年初来%	外国為替	終値	高値	安値
日経平均	21680.34	-123.28	-4.76%	USD/JPY	112.86	113.65	112.65
ハンセン指数	26183.53	+80.19	-12.49%	EUR/JPY	128.83	128.89	128.13
上海総合	2679.11	+10.94	-18.99%	GBP/JPY	144.77	145.44	144.62
韓国総合	2092.40	+4.34	-15.20%	AUD/JPY	82.76	82.82	82.12
豪ASX200	5730.55	-5.47	-5.52%	NZD/JPY	77.65	77.69	77.02
インドSENSEX	35457.16	+196.62	4.11%	EUR/USD	1.1414	1.1420	1.1322

欧州主要株価	終値	前日比	年初来%	コモディティ	終値	前日比	年初来%
英FT100	7013.88	-24.13	-8.77%	NY GOLD	1223.00	+8.00	-6.1%
仏CAC40	5025.20	-8.42	-5.41%	NY 原油	56.46	0.00	-5.9%
独DAX	11341.00	-12.67	-12.21%	CBOTコーン	375.75	-2.50	4.0%
スペインIBX35	9056.80	-16.70	-9.83%	CRB指数	187.30	1.76	-3.4%
イタリアFTSE MIB	18878.31	-27.05	-13.61%	ドル指数先物	96.429	-0.498	4.7%
南ア全株指数	52096.04	-50.00	-12.45%	VIX指数	18.14	-1.84	64.3%

米国主要株価	終値	前日比	年初来%	Crypto Currency	本日	前日
米ダウ平均	25413.22	+123.95	2.81%	CBOE Bitcoin(先物・期近)	5471	5365
S&P500	2736.27	+6.07	2.34%	CME Bitcoin(先物・期近)	5415	5425
NASDAQ	7247.87	-11.16	4.99%	Ripple (BSTP)	0.463	0.459
南北米主要株価	終値	前日比	年初来%	Ethereum (BSTP)	170.98	175.06
トロント総合	15155.50	+10.62	-6.50%	Bitcoin Cash	356.78	387.87
ボルサ指数	42319.27	+868.61	-14.25%			
ボベスパ指数	88515.27	+2542.21	15.85%			

x一部暫定値

### 11/19 経済指標スケジュール

08:50	【日本】10月貿易収支
09:01	【英国】11月ライトムーブ住宅価格
18:00	【ポーランド】10月雇用
18:00	【ポーランド】10月平均総賃金
18:00	【欧州】9月経常収支
19:00	【欧州】9月建設支出
00:00	【英国】11月NAHB住宅市場指数

日本国債利回り	本日	前日
2年債	-0.139%	-0.134%
5年債	-0.090%	-0.084%
10年債	0.104%	0.109%
30年債	0.859%	0.866%
欧州国債利回り		
ドイツ10年債	0.367%	0.360%
英国10年債	1.412%	1.373%
フランス10年債	0.760%	0.750%
米国債利回り		
2年債	2.800%	2.854%
3年債	2.842%	2.905%
5年債	2.878%	2.938%
7年債	2.970%	3.022%
10年債	3.063%	3.110%
30年債	3.316%	3.359%

### 11/19 主要会議・講演・その他予定

- ・黒田日銀総裁 講演
- ・ニューヨーク連銀総裁 講演

## NY 市場レポート

### ◀ NY 市場概況 ▶

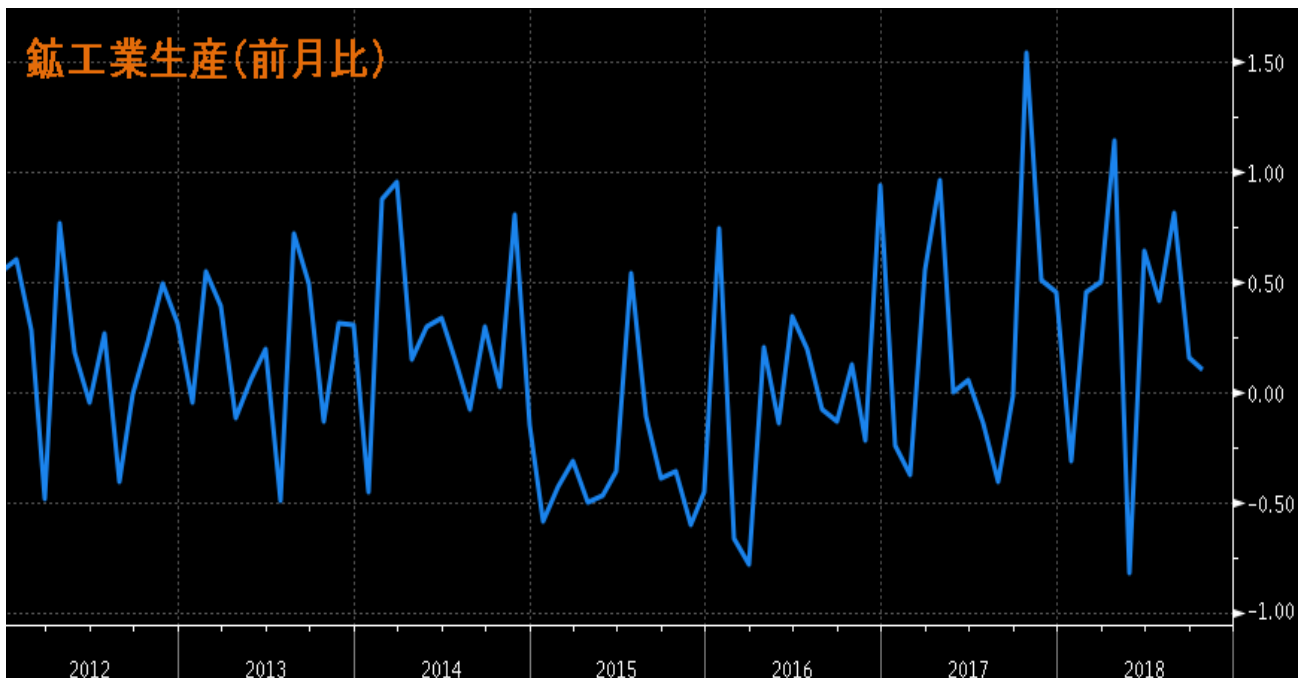
NY 市場では、クラリダ FRB 副議長が、現在の米政策金利の水準は中立に近いと発言したことを受けて、ドルは主要通貨に対して下落した。一方、英国の EU 離脱草案に関する英議会の混乱を背景に、ポンドも上値の重い動きが続いた。その後、トランプ米大統領が中国に対して新たな追加関税を課す必要はないかもしれないと語ったことを受けて、米中の貿易摩擦の緩和に対する期待感から株価が上昇となり、ドル円・クロス円は堅調な動きとなったが、ドルは上値の重い動きが続いた。

### 主要な米経済指標結果

10 月鉱工業生産（前月比） 0.1%（予想 0.2%・前回 0.3%⇒0.2%）

10 月設備稼働率 78.4%（予想 78.2%・前回 78.1%⇒78.5%）

10 月の米鉱工業生産は、5 ヶ月連続のプラスとなった。前年比では+4.1%だった。生産指数では、製造業が前月比+0.3%、鉱業は-0.3%、電力・ガスは-0.5%。10 月の設備稼働率は、前月から低下の 78.4%だった。製造業の稼働率は上昇したものの、鉱業や電力・ガスの稼働率が低下したことが影響した。



出所：Bloomberg



出所：Bloomberg

### 要人発言

#### クラリダ FRB 副議長

- ・ FRB の正常化に向けた動きは行き過ぎでも速すぎでもない
- ・ 金利水準は中立に近づいている
- ・ 今後の政策テーマは経済データ次第
- ・ 世界経済の成長鈍化傾向が見られる

#### カプラン・ダラス連銀総裁

- ・ 2019-2020 年の経済成長は今年幾分か下回る見通し
- ・ 世界のリスクは下向き
- ・ インフレ圧力は上昇、ただ急ではない
- ・ FRB は数回追加利上げを実施するだろう

#### エバンス・シカゴ連銀総裁

- ・ 経済は良好、今年の GDP 成長率見通しは 3.25% 前後、トレンドを上回る
- ・ 経済見通しを考えると、政策金利は 3.25% まで引き上げることが合理的
- ・ インフレ率は 2.5% まで上昇しても驚かない
- ・ 世界経済の鈍化を懸念している人々がいるが、それが経済データに基づくかは不明

## トランプ米大統領

- ・ 中国と貿易合意できるだろう
- ・ 中国を悪い状況にしたくない
- ・ 中国製品に対してさらなる関税は不要かもしれない

## 米ダウ平均株価は続伸、ナスダックは反落

米株式市場は、トランプ米大統領が中国との貿易摩擦を巡り「新たな追加関税を課す必要はないかもしれない」と発言したことを受けて、貿易摩擦の緩和に対する期待感が高まり、主要株価は堅調な動きとなった。ダウ平均株価は、序盤から軟調な動きとなり、141ドル安となったが、その後は220ドル高まで反発、終盤にはやや上げ幅を縮小し123ドル高で終了した。一方、ハイテク株中心のナスダックは、前日の取引終了後に発表された半導体関連企業の決算が市場予想を下回ったことが嫌気され、序盤から軟調な動きが続いた。終盤にプラス圏まで値を戻す場面もあったが、小幅安で終了した。



出所：Bloomberg

セクター別変動率(ダウ平均)			個別の変動率(ダウ平均銘柄)		
	セクター	変動率		銘柄	変動率
1	通信	1.91%	1	トラベラーズ	2.53%
2	ヘルスケア	1.74%	2	ユナイテッドH	2.33%
3	石油・ガス	1.49%	3	マクドナルド	2.20%
4	素材	0.78%	4	3M	2.00%
5	テクノロジー	0.69%	5	ベライゾン	1.91%

出所：データを基にSBILMが作成

---

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。

本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。